



GO▶ganic 通信

つなげよう、有機農業の輪。

Vol. 15

2025年12月発行

「江津市の有機農業がもっと知りたい！」
「今日は有機食材を食べてみようかな」
一人でも多くの方に思っていただけるように、
江津市のGO-ganicに関する情報をお届けします。

天候良く無事に開催！

GO▶ganic Festa mini 大盛況

11月8日(土)にあさりの杜で GO▶ganic Festa mini が開催されました。春に荒天で中止になったこともあり天候が心配されましたが当日は暖かく外で過ごしやすい気候で迎えることができました。約30店舗が集まり、特別企画のふるまい羽釜炊きごはんをはじめ、野外と屋内のステージで10の演目が披露されてたのしく賑やかなイベントとなりました。

イベント関係者たちの集合写真▷



▷会場の様子

各店舗や団体が有機農業について考えて出店やステージ内容を構成してくれるのも Festa の大きな特徴です。ネイチャーレッドは有機農業をテーマにしたショーを披露してくれたり、フラダンスでは植物で手作りしたレイをつけて踊ったり、保育園の出店は焚き火体験や自然にあるもので遊ぶブースを出店するなど、それぞれが有機って何なのかを考えることができます。沢山の来場者が集まり有機農業について考える良い一日になりました。

福島県喜多方市へ

農業科の授業の視察に行ってきました



▷ 観察した豊川小学校にて

豊川小学校では小学5、6年生が水稻の体験をします。この日は支援員を招いて収穫会を開催して、おにぎりと手作りのみそ汁をみんなで食べました。同校では、土がけから育苗、田植え、除草、稻刈り、脱穀などを全て機械に頼らず昔ながらの道具を用いて苦労しながらお米を作るのが特徴。今年は販売にも挑戦したようでそれぞれが難しい点、楽しい点を話していました。今回の視察から江津市でどのような取り組みをしていけるか今後検討していくたいと思います。

11月26日(水)に有機農業推進協議会ワーキングDチーム（食育・ふるさと愛の醸成）の活動として福島県喜多方市の小学校の農業科の取り組みについて視察に行きました。同市は平成19年度に全国で初めて教科として農業科を取り入れました。現在は総合学習の70時間のうち35時間を農業の授業に充てており、市内全ての小学3~6年生が農業の体験をしています。視察では市役所で説明を受けた後、小学校の見学もさせていただきました。



▷ 豊川小学校の児童が育てたお米

江津市有機農業推進協議会からのお知らせ



12月8日は有機農業の日 オーガニックデイです！

有機農業推進法の設立を記念して制定された日です。農業のミライについて考える節目の1日にしましょう！

野菜PRシールを活用しよう！

農薬や化学肥料を使用しない栽培をしている農産物を消費者に安心して購入してもらうため「江津市有機農業推進協議会」で野菜PRシールを作成、無料配布をしています。栽培記録などで農薬・化学肥料を使用していない証明などいくつかの条件を満たす人にお渡ししています。詳しくは協議会までお問合せください！



公式LINEアカウント



こちらの通信をはじめ、協議会発信の様々な情報を発信しています。
ぜひ友だち登録してください！

GO ganic ゴーガニックとは

長きに渡って有機農業を実践する生産者、オーガニックな食や暮らしの在り方を提唱する民間の有志メンバー、それらを取りまとめる江津市農林水産課、三者が手を取り合って立ち上がったプロジェクトです。イベントの開催や有機農業推進に向けたいろいろな活動を行っています。



詳しくはウェブサイトへ ➡➡➡